

こんなところにとらぶるの芽 (No.52)

~ちょっと気になる消費生活情報をお届けします~

English

オンライン英会話 ~注意点を知り賢く学ぼう~

外国人観光客の増加や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催を控え、英語学習も注目されています。最近ではインターネット上で無料通話ソフト等を利用して英会話レッスンを受けることができる「オンライン英会話」が人気です。トラブルを未然に防ぐポイントを知り、賢く楽しく利用しましょう。

オンライン英会話のメリットは気軽に学べること

■通学の必要がない

通学しなくても、インターネット環境とパソコン等の必要な機器があればどこでも学ぶことができます。多くのスクールではパソコンだけでなく、スマホやタブレット端末でのレッスンも提供しています。

■空き時間に学べる

オンライン英会話のレッスン可能時間は早朝から深夜までと長く、中には24時間レッスン可能なスクールもあります。レッスン開始5分前でも予約が可能なスクールや、予約不要で、自分がレッスンを受けたい時に空いている教師を選ぶシステムを採用しているところもあります。

■受講料が安い

通学制のスクールと比べると設備や人件費が節約できるので受講料がかなり安いのが特徴です。



入会前に確認するポイント

メリットの多いオンライン英会話ですが、トラブルも起きています。通学制スクールでは入会時に注意点などについて対面で説明を受けられますが、オンライン英会話の場合は**ホームページ上の利用規約等を自分で理解することが大切になります**。トラブル事例と事前に確認すべきポイントは以下のとおりです。

■レッスンについて

<トラブル事例>

- ・30回分のレッスンポイントを購入したが、有効期限があるのを知らず使い切れなかった。
- ・自分のパソコンには問題がないのに動画が配信されない等レッスンできなかった。

【予約の制限】 毎日受講が前提のプランでは、予約を1日1レッスンと制限している場合が多く見られます。このようなプランを選択すると時間のある時に集中的にレッスンを受けることはできません。予約回数の制限などを確認する必要があります。

【未受講レッスンの繰り越し可否】 例えば、1か月に8回受講できるプランを選択し、6回しか予約できなかった場合など、未受講分を翌月に繰り越せるかどうかを確認しましょう。繰り越しができる場合は可能回数、有効期限の確認も大切です。

【振替レッスンの有無】 予約したレッスンがスクール側の事情で実施されなかった時に、振替レッスンが提供されるかを確認しましょう。振替レッスンとなる条件、有効期限も確認しましょう。

このようなレッスンについての決まりは**ホームページ上の広告だけではわかりにくいこともあるので**、利用規約やFAQなどで確認し、不明な点はスクールに問い合わせましょう。

■料金について

<トラブル事例>

- ・利用をやめたのに、銀行口座から受講料が一年間引き落とされていた。
- ・入会してすぐに解約した。一度も受講していないのに返金に応じてくれない。

トラブルで多いのが料金に関することです。受講の有無にかかわらず、退会の申し出がなければ自動継続となるシステムを採っているスクールも多くあります。支払金額、支払方法だけでなく、**更新や退会の規定についても必ず利用規約で確認しておきましょう。**

契約の期間が2か月を超え、かつ契約総金額が5万円を超える語学スクールは特定商取引法の特定継続的役務提供に該当し(*)、クーリング・オフや中途解約が可能です。それ以外の場合は、原則、スクールの利用規約に従うことになるので注意が必要です。

* 契約相手が海外事業者の場合など、特定商取引法の対象にならないこともあります。

■無料体験を活用しよう

多くのスクールで無料体験レッスンを提供しており、事前に講師や学習内容などのレッスンの雰囲気を経験することができます。

オンライン英会話では、「接続できない」「回線状態が悪く、音声のとぎれてレッスンが中断される」というトラブルも起こり得るため、レッスンのログイン方法、接続の可否、通信環境などを無料体験により事前に確かめることも大切です。

ただし、無料体験はスクールによって以下のような取扱いがあるので、申込前に規約等で確認しましょう。

- ・無料体験レッスンに残回数があっても、有料会員の手続きをすると無料体験の権利を失う。
- ・無料体験の期間経過後、退会の手続きをしないと自動的に有料契約に移行する。

■トラブルになった時のために

事前に利用規約等をよく読んだつもりでも、実際にサービスを受けていく中で疑問に思ったり、困ったりすることが出てくるかもしれません。

また、過去には**スクールが突然閉鎖し、海外事業者だったため連絡がとれない等**のトラブルも起きています。**利用規約、運営事業者の所在地・連絡先は印刷する等、保存しておきましょう。**

一般的に長期契約にすると受講料の割引率が高くなりますが、**長期契約を結ぶ場合のリスクを考えて、慎重に契約しましょう。**

ここに気を付けよう



- ・事前に利用規約等ホームページの記載をよく読んで、内容を理解してから入会する。
- ・利用規約、運営事業者の連絡先は保存し、いつでも見られるようにしておく。
- ・疑問・不安に思ったら最寄りの消費生活センターに相談する。

参考情報

- ・外国語をどう学ぶか（東京くらしねっと）

<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/kurashi/1506/wadai.html>

